

平成27年11月19日

## 個人・法人インターネットバンキング共に トランザクション認証機能付ワンタイムパスワードを導入

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）は、平成27年11月15日（日）より、個人インターネットバンキング「むさしのダイレクト」及び法人インターネットバンキング「むさしのビジネス・ダイレクト」のセキュリティ強化の一環として、トランザクション認証機能付ワンタイムパスワード（※1）を導入しましたのでお知らせいたします。

なお、個人インターネットバンキングと法人インターネットバンキング両方にトランザクション認証機能付ワンタイムパスワードを導入するのは、邦銀初の取扱いとなります。

トランザクション認証機能付ワンタイムパスワードをご利用いただくことで、通常不正送金に加え、振込先や金額を書き換えて資金を窃取する高度な不正手段である「マン・イン・ザ・ブラウザ攻撃（※2）」も防止することが可能となるため、従来以上に安心してインターネットバンキングをご利用いただけるようになります。



当行は、今後もお客さまの利便性向上を図るとともに、より安心してお取引いただけるようセキュリティ対策の強化に努めてまいります。

以 上

報道機関からのお問い合わせ  
事務統括部 システム統括室 岡田  
TEL:048 (644) 8513 (代) 内線:3425



## <ワンタイムパスワード概要>

	個人インターネットバンキング	法人インターネットバンキング
利用いただけるお客さま	むさしのダイレクトご契約済のお客さま（任意）	むさしのビジネス・ダイレクトご契約のお客さま（必須）
利用方法	スマートフォン、携帯電話にアプリをダウンロードして利用します	ご契約後に配布するカード型のパスワード生成機を利用します
利用料金	無料	無料 ※紛失・盗難時は再発行手数料2,160円（税込）をいただきます
名称・形式	<p>【ワンタイムパスワードアプリ】</p>  <p>【例】スマートフォン版</p>	<p>【ワンタイムパスワードカード】</p> 

### ※1 【トランザクション認証とは】

暗号化された取引データの一部（口座番号・金額等）を認証に用いることで、取引内容が改ざんされていないかをサーバー側で検証することが可能な認証技術。顧客が入力した取引内容あるいは取引内容を含んだワンタイムパスワードを生成して認証するため、悪意のある第三者が取引内容を改ざんし、顧客の意図しない口座に振り込むという犯罪を防止することができます。（お振込・料金払込で使用します）

### 【ワンタイムパスワードとは】

一定時間ごとに自動的に新しいパスワードに変更され、1回限りで無効となる使い捨てのパスワード。万が一、入力したワンタイムパスワードを窃取されても、そのワンタイムパスワードは無効であるため、第三者によるなりすましや不正取引のリスクを軽減することができます。（お振替・各種お申込等で使用します）

### ※2 【マン・イン・ザ・ブラウザ攻撃】

PCなどに感染したウイルスが、Webブラウザと外部サーバーとの受信を傍受し、一部を改ざんするサイバー攻撃のこと。